大阪避雷針工業株式会社 代表取締役 山下 充周

コンパクトポールと T 型クランプの 2 製品が 「2025 年度グッドデザイン賞」を受賞

このたびコンパクトポールと T 型クランプの 2 製品が 2025 年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。当社では今回の受賞を契機に販売拡大を図るとともに、ものづくりにおけるデザインの活用を積極的に推進し、ブランドイメージの向上に務めてまいります。

■ 製品名称: 品番 C-0~CB-WLH コンパクトポール 品番 S7443 T型クランプ



■グッドデザイン賞審査委員による評価コメント



≪コンパクトポール 評価コメント≫

この革新的な雷保護設備は、ユーザー中心の配慮の行き届いた設計により、建設現場の熟練労働者不足に対処している。コンパクトで巧妙に設計されたパイプは、1mと2mの長さがあり、軽量(8~30 kg)で、エレベーターや乗用車でも簡単に運搬できる。従来の4m、50 kgの溶接ロッドとは異なり、これらのモジュール式ユニットは、業界初のボルト接合システムを特徴としており、溶接などの熟練作業を必要とせず迅速な組み立てが可能である。小型化により取り扱いや設置が容易になっただけでなく、配送効率を向上させ、保管の必要性を最小限に抑えている。組立作業の簡素化と可搬性の向上により施工時間を短縮し、現代の建設現場の課題に対する知的かつ実用的なソリューションとなっている。



≪T型クランプ 評価コメント≫

T型クランプは、雷保護設備における導線交差部に用いる接続金物で、施工性・安全性・軽量化を高水準で実現した製品である。従来品に比べて施工時間を約30%短縮し、重量も約45%軽量化。導線の切断や圧縮作業を不要にすることで工数と廃材を削減し、作業効率と環境負荷低減に貢献している。さらに、ボルト落下防止機能の追加により、作業中の安全性も向上。労働人口減少が叫ばれる日本では、現場施工性や事故の回避策といった実用的なデザイン性が求められている。本製品は、そうした現場ならではの課題と、施工後の美しく整えられた配線を評価した。